



事前課題（準備）

EndNote basic

0

次回講義で説明する 文献管理ソフト EndNote basic について、事前準備をお願いします。

準備内容は、以下のとおりです。

-
- ・ユーザー登録(全員)
 - ・プラグイン インストール (Zoomで講義に参加される方は必須)
 - * 対面参加の方も、できれば
-

EndNote basic とは？

Clarivate Analytics | EndNote



■ Clarivate Analytics 社が提供する文献管理ツール

■ インターネット上で利用可能

無料

※ 年に一度学内より
アクセス必要

- ・ データベースから文献データを**集める**
- ・ 文献データを**蓄積・管理**する（最大50,000件）
- ・ 雑誌の投稿スタイル（4,000種以上）にあわせて**参考文献リストの形式を整える**
- ・ Microsoft Word で執筆した論文に、**文中の引用や参考文献リストを自動で作成**する

1

事前準備の前に、文献管理ソフト EndNote basic についてご説明します。

文献管理ソフトとは、文献データを蓄積・管理し、引用文献リストを作成することができる論文執筆支援ツールです。

文献管理ソフトには、有料・無料のものが数多くありますが、滋賀医科大学では EndNote basic(機関版)が利用できます。

EndNote basic は、Clarivate Analytics 社が提供する文献管理ソフトで、インターネット上で利用可能です。

EndNote basic 事前準備



① ユーザー登録

これをしないと使えません！

② プラグインのインストール

※ 大学内 MMC のパソコンには
インストール済みです

絶対ではないですが、Word
で参考文献リストを自動作成
したい場合には必須！
ご自分のPCにインストール
します

2

では、事前準備の内容を見ていきましょう。

① ユーザー登録(全員)

EndNote basic を利用するには、ユーザー登録が必要となります。

すでに登録済みの方は、サインインできるようにパスワード等を確認しておいてください。
(パスワードリセットについて → スライド6 参照)

② プラグインのインストール(Zoom で講義に参加される方は必須)

普段お使いのPCにプラグイン(CWYW) をインストールしておく、Word で論文執筆中に 参考
文献リストを自動作成することができます。

また、PubMed などのデータベースから、簡単に文献データが取り込めるようになります。

マルチメディアセンターのPCにはプラグインがインストールされているので、対面参加の方は、次
回講義でプラグインが利用できます。

Zoom 参加の方で、講義にあわせて EndNote basic を操作したい場合は、事前にご自身のPCに
プラグインをインストールしておいてください。

もちろん対面参加の方も、事前にインストールしておいていただいで結構です。

事前準備①：ユーザー登録



1. 図書館HP > 学習・研究サポート > 「EndNote Basic」
→ 「Register」

滋賀医科大学附属図書館
Shiga University of Medical Science Library

<https://www.shiga-med.ac.jp/library/>

マイライブラリ
EndNote Basic (EndNote Web)

Sign in to continue with EndNote

Email address _____

Password _____

Forgot Password?

OR

Not a member yet?

Register

<https://www.myendnoteweb.com/>

3

ここからユーザー登録の手順を見ていきます。

まず、EndNote basic にアクセスしてください。* 附属図書館ホームページにリンクがあります
<https://www.myendnoteweb.com/>

このとき、VPN接続は不要です。

EndNote basic のサインイン画面が開いたら、右上の [Register] をクリックします。

事前準備①：ユーザー登録



2. メールアドレス・パスワード・氏名を入力 → 「Register」

Register to continue with EndNote

Email address
@belle.shiga-med.ac.jp

Password
.....

Re-enter password
.....

First Name
.....

Last Name
.....

Captcha
XLXHA

Register

パスワード作成上の注意*

- ・8文字以上
- ・アルファベット・数字・記号 (! @ # \$ % ^ * () ~ ` { } [] | & _) を必ず使う

すべて✓に変わったらOK!

名前の入力:
日本語は文字化けします

Password Requirements

- × Passwords must be at least 8 characters
- ✓ Passwords cannot be longer than 95 characters
- ✓ Must contain at least 1 letter
- × Must contain at least 1 number
- × Must contain at least 1 special character (!@#\$%^&*()~`{|[]|&_)

ユーザー登録画面が開いたら、各項目を入力してください。

メールアドレスは、滋賀医大のアドレス以外でも結構です。

パスワードは8文字以上で設定してください。

数字・アルファベット・記号 がそれぞれ1つ含まれている必要があります。

記号は ! @ # \$ % ^ * () ~ ` { } [] | & _ から使ってください。

パスワードの要件を満たせば、右側の“Password Requirements”がすべて ✓ に変わります。

名前の入力はアルファベットでお願いします。

ちなみに First Name → 名
Last Name → 姓 です。

画像認証で表示される文字を“Captcha”に入力します。

すべての項目が入力できたら、[Register] をクリック。

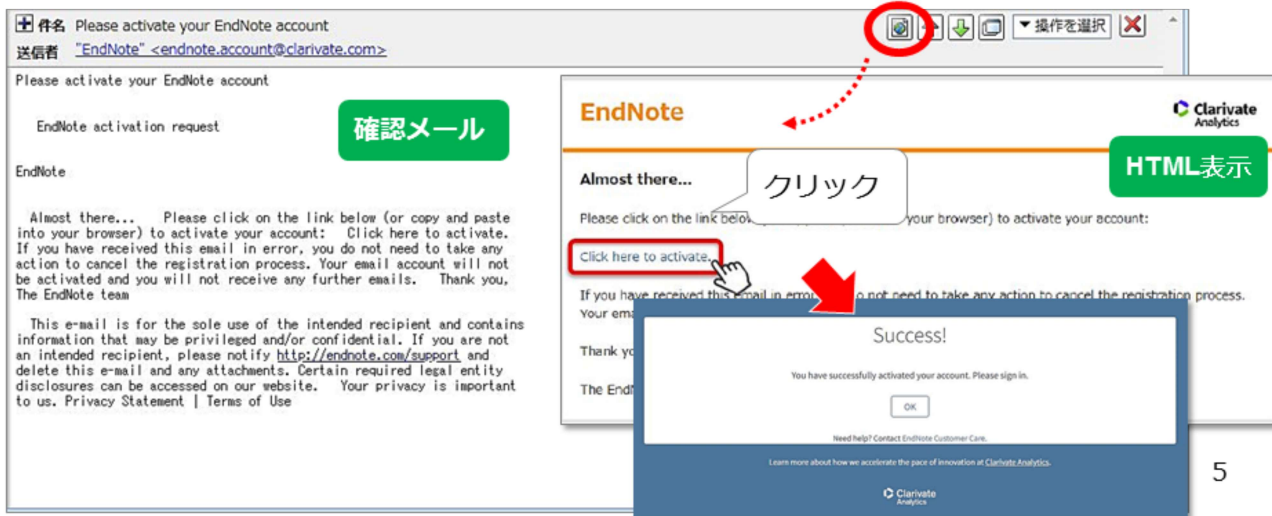
事前準備①：ユーザー登録



3. 確認メールが送信される → アクティベート

メールをHTML表示にすると、本文に
“Click here to activate” のリンクが
表示されます

 を押すとHTML表示になる



登録すると確認メールが届きます。

メール本文にある「Click here to activate」のリンクをクリックすると、アクティベート完了です。
このリンクが表示されない場合は、メールをHTML表示に切り替えてみてください。

以上で、事前準備①：ユーザー登録は完了です。

では、試しに一度サインインしてみましよう。

★ サインイン（ユーザー登録後）



図書館HP > 学習・研究サポート > 「EndNote Basic」
※ 学外からも利用可能

The screenshot shows the library website on the left and the EndNote login page on the right. A red arrow points from the 'EndNote Basic (EndNote Web)' link in the library menu to the login page. The login page has a title 'Sign in to continue with EndNote'. It features two input fields: 'Email address' and 'Password'. A red box highlights these two fields, with a callout bubble saying 'メールアドレス・パスワードを入力'. Below the fields are two buttons: a blue 'Sign in' button (circled in red) and a white 'Sign in' button. A green dashed box highlights the 'Forgot Password?' link, with a callout bubble saying 'パスワードを忘れたら'. The URL <https://www.myendnoteweb.com/> is shown at the bottom of the login page.

6

まず、EndNote basic にアクセスしてください。* 附属図書館ホームページにリンクがあります
<https://www.myendnoteweb.com/>

このとき、VPN接続は不要です。

EndNote basic のサインイン画面が開いたら、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、
[Sign in] をクリック！

パスワードを忘れた場合は、“Forgot Password?” からパスワードをリセットしてください。

★ サインイン後の画面

★ サインイン後の画面

Clariivate Analytics | EndNote

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション ダウンロード

サインアウト
入門ガイドを非表示

タブで切り替え

クイックサーチ
検索:
対象: すべてのマイレファレンス
検索

マイレファレンス
すべてのマイレファレンス (90)
[未整理] (0)
クイックリスト (0)
ごみ箱 (229) なし
▼マイグループ
20190516_ichushi (2)
20190618_nursing (20)
20200218_lecture (27)
20200509_nursing (4)
20200706_ichu (5)
20201212_medline (24)
20201217_cochrane (3)
20210513_産後うつ (5)

基本操作

検索
オンラインデータベースを検索するか既存のコレクションをインポートしてレファレンスを収集します。
○ オンラインデータベースを検索
○ レファレンスを自動的に作成

保存と共有
任意の方法でレファレンスを構成してグループ化した後、グループを他のユーザーと共有します。
○ 新規グループを作成
○ グループを共有

作成
プラグインを使用して論文の執筆中に書誌事項および引用文献をフォーマットします。
○ CWYW (Cite While You Write)™ プラグイン
○ フォーマットした書誌事項を作成
○ 論文をフォーマット

保存されている文献データの情報を表示

表示言語の切り替え

表示 | 簡体中文 | 繁体中文 | English | Deutsch | 日本語 | 한국어 | Português | Español

7

サインイン後の画面です。

最初のサインインでは、スライドのような入門ガイドが表示されます。

利用後は、画面右上からサインアウトしてください。

事前準備②: プラグインのインストールに進まれる方は、引き続きサインイン状態のままをお願いいたします。

事前準備②：プラグインのインストール



1. ダウンロード

→ CWYW (Cite While You Write)

Windows版、Macintosh版のいずれかをダウンロード

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション **ダウンロード**

CWYW (Cite While You Write)™
EndNote は書誌事項のフォーマット業界のリーダーです。
特許取得済みの CWYW ツールをダウンロードして、Word で論文を書きながらレファレンスを挿入したり、引用や書誌事項をフォーマットできます。
インストールガイドとシステム要件を確認してください。

Windows 版をダウンロード
◦ 大量のプログラムインストール用に Windows MSI ファイルをダウンロード

Macintosh 版をダウンロード

取り込み: レファレンスを取り込み
取り込みツールをインストールするには、レファレンスの取り込みボタンをクリックしてください。

EndNote Click
無料の ブラウザープラグインを利用してフルテキスト PDF を EndNote で活用して時間を節約

自分のパソコンに「CWYW」をインストールしておくことで、データベースから直接文献データを取り込んだり、Wordで論文を執筆中、文中の引用や投稿スタイルに合わせた参考文献リストの自動作成ができます

ます。すでに 20 万以上の研究者、図書館員、学術専門家が EndNote Click をご活用されています。

8

※ マルチメディアセンターのPCにはあらかじめインストールされています

では、事前準備②：プラグインのインストールについてご説明します。

まず、EndNote basic 右上の「ダウンロード」タブを選択してください。

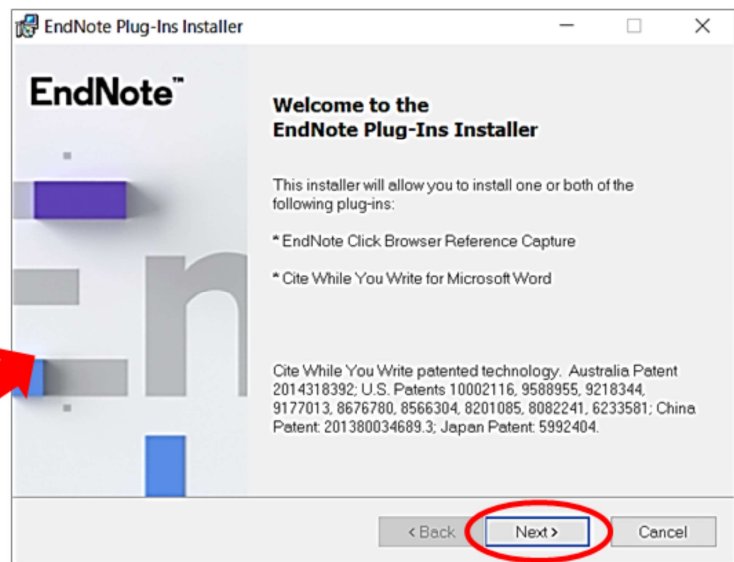
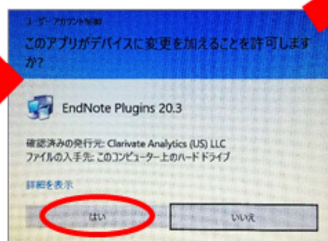
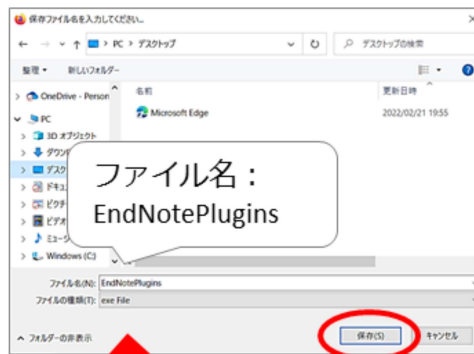
このページの左側「CWYW(Cite While You Write)」にあるリンクから、ご自身のPCにあわせて Windows版・Macintosh版のいずれかを選びます。

※ スライドでは、Windows版の画面で説明します。

事前準備②：プラグインのインストール



2. ファイルを保存し、「EndNotePlugins.exe」をダブルクリック
→ Installer が起動



以降は画面の指示に従ってインストール完了

9

Windows版・Macintosh版いずれかのリンクをクリックすると、「EndNotePlugins.exe」ファイルの保存が求められますので、任意の場所に保存してください。

※ スライドでは、デスクトップに保存しています。

ダウンロードした「EndNotePlugins.exe」をダブルクリックします。

「このアプリがデバイスに...」というメッセージが出た場合は、「はい」を選択します。

インストーラーが起動したら「Next」をクリックし、画面の指示に従ってすすめていきます。

事前準備②：プラグインのインストール



EndNote™ Select Destination 1

The EndNote Plug-Ins installer will install the files in the following folder.

Destination Folder: C:\Program Files (x86)\EndNote Plug-Ins

Next > Cancel

EndNote™ Select Features 2

EndNote Plugins for Windows
 EndNote Click Browser Reference Capture
 One While You Write for Microsoft Word

×がついている場合はクリック

こちらを選択

Will be installed on local hard drive.
Entire feature will be installed on local hard drive.
 Feature will be installed when required.
 Entire feature will be unavailable.

Next > Cancel

EndNote™ Ready to Install the Application 3

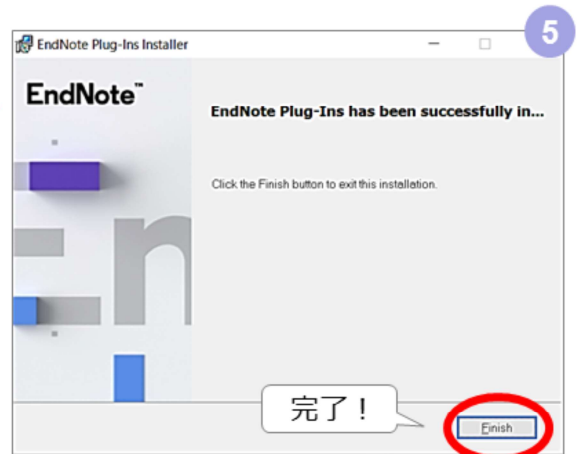
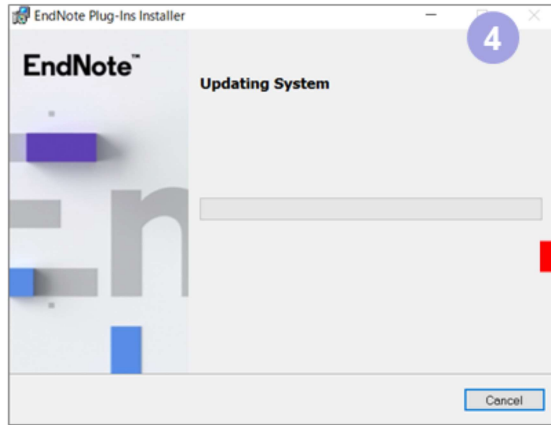
Click Next to start updating your system or Cancel to exit.

Next > Cancel

10

どんどんすすみます。

事前準備②：プラグインのインストール



11

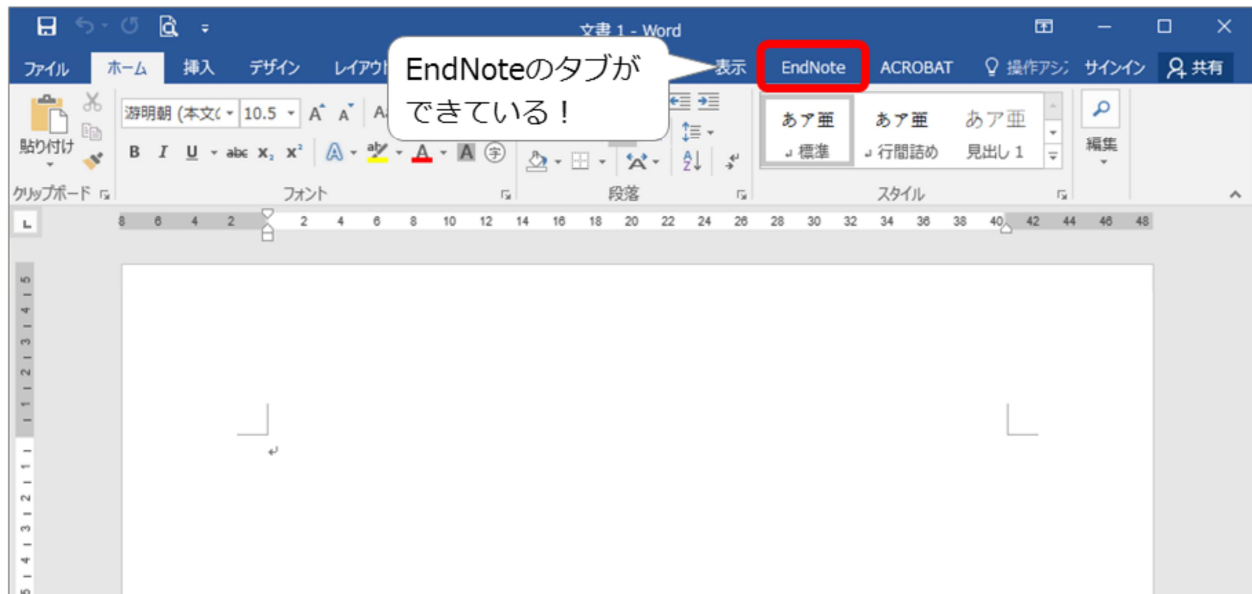
もう少しです ……

完了！

事前準備②：プラグインのインストール



※ プラグインが正しくインストールされているか確認
→ Microsoft Word を立ち上げる



12

Microsoft Word を立ち上げて、プラグインがインストールされているか確認します。
インストール時に Word を立ち上げていた場合は、Word を再起動してください。

Word に [EndNote] タブができていれば、完了です。お疲れさまでした！

※ 学外で登録した場合は、EndNote basic(無償版)での利用となります。学内でサインイン することで、機関版を利用することができます。



事前準備は、これで終わりです

次回講義では、EndNote basic の
使い方をご説明します

パスワードを覚えておいて
くださいね

何かわからないことがありましたら、お気軽に図書館までお尋ねください

滋賀医科大学附属図書館 利用支援係

hqjouser@belle.shiga-med.ac.jp

077-548-2080